

# 会員交流委員会事業計画

委員長	玉木	康之
副委員長	佐野	正典
副委員長	杉本	正史
運営幹事	川原	正嗣
会計幹事	碓井	健

1

## 【基本方針】

昨今の経済事情の低迷も重なり新入会員の獲得は一層厳しさを増しています。更には、要職を担う会員の大半が2年後には卒業を迎え経験豊かな会員の減少は組織力の低迷につながります。またLOM全体の一大事業が減少し一体感を体験していない会員が多くを占め、会員意識が薄れ団結力の低下も否めません。だからこそ創立50周年という一大事業を1年後に控える今、交流事業を更に強化しLOMの「団結力」を高める必要があります。

まずは、会員拡大戦略会議を軸にLOM全体で会員拡大を展開し、当委員会も新たな出会いと次世代を担う新入会員20名を求め会員拡大運動に努めます。次に、LOMの「団結力」を高める為に当委員会はメンバー間の「息づかい」を感じる直接的コミュニケーションを展開します。その為に、各委員会に担当者を配置し担当者自らがメンバー個々とのコミュニケーションを図り各委員会との最小単位交流を積極的に行う事で信頼関係を築き全委員会との横軸を構築し一体感ある例会を設け、次月担当例会PR・例会内容告知を通し互いに会員意識を高め、例会セレモニー遅刻5%未満・出席率85%以上の徹底に努めます。また、新年・納涼・忘年例会を1年間の節目の事業と捉え会員相互が志の再確認をできる場として企画・設営を行い、更にはLOMの勢いを継続的につなげて行く為、秋に新入会員を交えた新たな出会いを創出する交流事業を開催します。そして、各部と連携し壮行会を開催し一体感を持って各種ブロックスポーツ大会に参加し、また第6エリア・R I N X - 4では同じ志を持った仲間と新たな出会いと学びに触れる交流の場を提供します。

相互の「息づかい」を感じ、共に活動を行う事で信頼関係が構築し真の友情に出会えると考えます。会員相互の横軸がメンバー全てに「つながり」として構築成し得た時、上越J Cは揺るぎない「団結力」を確立し更なる飛躍を遂げ魅力ある組織になると確信します。

## 【委員会職務分掌（事業内容）】

1. 各例会セレモニーの設営及び開催及び報告
2. 1月及び8・12月担当例会の開催及び報告
3. 会員相互の交流を促進する事業の開催
4. 会員拡大戦略会議の設営と対応
5. 例会セレモニーへの「遅刻5%以内・出席率85%以上」の徹底
6. 第6エリア交流会の開催
7. R I N X - 4 交流事業の対応
8. 各種ブロックスポーツ大会への参加促進の実施